

建設・不動産明大会会報

◆99年総会ニュース◆

仕事だけでなく;

明大会会長 兼松 紘一郎



新幹線新横浜駅前のビルの屋上にコカコーラのネオン看板が付いたのに気が付いた方がいるだろうか。空調機等を隠すための石貼り看板壁の上に少し引っ込んで設置されているので昼間見るとあまり形が良くないが、夜になるとよく目立つ。

実はこのビルは、僕が9年前に設計したものの、ネオン看板は柳沢さんがコーディネートをして勤務しているNTTアドが取り付けました。バブル期は、新横浜を中心に明大会の人達にも協力してもらいながら随分仕事をしたものだが、今回は久しぶり。でも今、ほんとに数年ぶりに新横浜で仕事をしている建築のシャッターは、文化シャッターの市川さんに手伝ってもらったし、サイン類はAPサインの沼田さんの手を煩わす。そういえば、京都でやってる建築の3.5m×13mのフレックスフレームの看板も沼田さん。

これから建てる住宅の庭は三橋さんと相談している。クライアントは高校の部活の後輩で以来40年の付き合いになる親友の一人。ガーデニングに凝っていてメインの樹木をプロにやってもらい、あとは教えてもらいながら庭造りにトライしたいという。こんな事は三橋さんにしか頼めない。昨年建てた横浜の教会に献品した樅の木もお願いした。十数本の中から根の状態まで調べて形の良いものを選んでくれた。多分採算なんか度外視。仕事だから儲けてもらわなくてはいけないと思うが、こういう積み重ねがお互いの揺るぎない信頼関係につながっていく。

僕も独立して23年、その間につちかわれ、僕を支えてくれる大勢の人達がいるので、全て明大に頼るということにはならないが、14年間に渡る明大会の人達との出会いはかけがいが無い。機械駐車装置を設置してくれた吉良さん、そして鈴木正彦さんや、

秋元さんの存在なくして今の僕はあり得ない。明大会の絆をいつまでも大切にしたいものである。

僕たちの会は、建築業と不動産業という2つの基幹産業に携わる人達で構成されている。実はこの組み合わせはOBの会に関わらずなかなか珍しいようだ。僕たちがつくる建築は、土地という不動産の上に建ち、建った建築は不動産になるのに…。この利点を生かし、明大会という信頼の絆の上に立って、もう少しお互いの利益になることを考えても良いのではないだろうか？

と書いて来て、いやそれだけではないという思いもある。

僕は今、日本建築家協会(JIA)の保存問題委員会委員長として、建築の保存問題に取り組んでいる。丸ビルは無くなってしまったし負け戦も多いが、近代建築の珠玉の作品と言われる旧吉田五十八邸は、JIAに所属する建築家だけでなく芸大教授や所在地神奈川県二宮町の住民達と「旧吉田五十八邸保存を考える会」を組織し活動した結果、残す事が出来た。僕が深谷市の移築検討委員として関わっている誠之堂、清風亭は日本初のレンガ造とRC造の移築工事で、移築後国の重要文化財の指定をとろうと頑張っている。とれば日本だけでなく世界の建築界に衝撃を与える事になるだろう。僕がやっていることも少しは日本の文化遺産の継承に役に立っている。

いつも思うのだが、この分野で建築と不動産に関わる人達が一緒になって考える機会がない。置かれている立場と価値観の違いがあるが、だからこそ大切なことだと思う。僕たちの会によってそのきっかけを創ることはできないだろうか？

(株)兼松設計 主宰 (S37卒)

「建設・不動産明大会」
 「建設・不動産明大会支部」 平成11年度総会議事録

- ・日時 平成11年5月13日(木) 午後6時00分～午後8時
- ・場所 明治大学 大学会館8階校友センター会議室
- ・出席者 40名

●広報部役員太田氏の開会宣言により総会が開始され、兼松会長(支部長)の挨拶の後、議長に兼松会長(支部長)を、書記に事務局の秋元氏を選出し以下審議が開始された。

- 1号議案 平成10年度活動報告が、沼田企画部長より報告され、賛成多数で承認された。
- 2号議案 平成11年度活動計画が、沼田企画部長より提案され、賛成多数で承認された。
- 3号議案 平成10年度会計報告が、近藤財務部長より、監査報告が加藤会計監査より報告され賛成多数で可決承認された。
- 4号議案 「校友会活動報告」が、高橋幹事長より報告され、賛成多数で承認された。
- 5号議案 不動産駿台会、加藤代表世話人より明治大学創立120周年記念事業寄附金として10万円が、当明大会に送呈された。
 三橋副会長(募金担当責任者)より当会の募金目標200万円を達成するため会員各位のいっそうの協力要請がありました。

- 午後7時全ての議案審議が終了し司会の太田氏より閉会が宣言された。
- 2部懇親会 岩崎貴子(明大卒)さんの総合司会で引き続き懇親会が催され、以下のご来賓の皆様より祝辞を頂き、和やかな交流会が行われ最後に校歌を斉唱し午後8時に終了。

明治大学財務担当理事 別府隆彦様
 まとい会幹事長 比佐道夫様
 全国紫明クラブ 中村久義様

文責：事務局 秋元道別

■ 2号議案

◆平成10年度活動報告◆

H10. 4. 1~11. 3. 31

5月21日	総会・懇親会	ハートイン乃木坂 出席者 50名 1人@6,000円
8月1~3日	校友会全国大会	青森県 兼松支部長、三橋副支部長が出席
8月28日	納涼パーティー	江上料理学院 「ワインにあうおかず」 鯉の中国風たたき等 出席者 17名 1人@7,000円
12月5日	勉強会 講演会	新校舎リバティータワー見学会 出席者 26名
	二次会(忘年会)	大学会館 出席者 44名 1人@1,000円
1月27日	新年賀詞交歓会	アミ 出席者 26名 1人@5,000円 リバティータワー23階サロン紫紺 出席者 47名 春風亭美由紀嬢の三味線漫談 オークション 1人@6,000円

※上記の他 不動産駿台会(月1回)、つり会等各分科会活動も実施されました。

◆平成11年度活動計画◆

<ul style="list-style-type: none"> ・ 勉強会、見学会開催 ・ 5大学不動産駿台会開催 ・ 納涼パーティー ・ 新年賀詞交歓会 等々 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国校友会 東京大会 等々
---	---

◆今後の活動等の内容についてのご意見ご希望は、下記へご連絡下さい。

企画部部长 沼田 傑 会社 エーピーサイン 電話 03-3377-9910
 FAX 03-3377-9939
 報告と計画 企画部 沼田 傑


■3号議案

◆平成10年度決算報告◆

H10. 4. 1~11. 3. 31

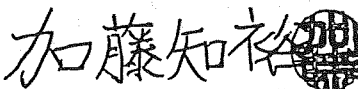
収入の部		支出の部	
(1) 10年度会費	900,000-	(1) 通信費(郵送費・電話・FAX費)	287,509-
(2) 9年度会費	4,000-	(2) 印刷費(会報、封筒、パンフ)	437,250-
(3) 11年度会費	10,000-	(3) 会場費(勉強会、新年会)	56,175-
(4) 総会会費	282,000-	(4) 総会・納P・勉強会・新年会費	577,647-
(5) 納涼パーティ会費	98,000-	(5) 謝礼(勉強会・新年会)	80,000-
(6) 勉強会会費	43,000-	(6) 年会費振替手数料	11,490-
(7) 新年賀詞交歓会会費	240,000-	(7) 専用電話・FAX購入関係	130,193-
(8) 校友会からの通信費補助	20,800-	(8) 校友会関係	189,200-
(9) 雑収入(祝儀・受取利息)	54,225-	(9) 雑費(吊下旗・振込手数料等)	217,371-
(10) 前期繰越金	718,305-	(10) 次期繰越金	383,495-
計	2,370,330-	計	2,370,330-

※別途に賀詞交歓会等でのオークション売上代金¥249,309-があります。

平成11年3月31日 財務部長 近藤 翠 

監査の結果、上記のとおり間違いありません。

監査役 白坂 博
 加藤 知裕

監査役代表 

■4号議案

高橋幹事長より、本年の全国校友会の日程が披露され、下記の通り承認されました。

本年10月24日(日) 午後13時~
リバティータワーで開催します。

当日は、「21世紀への対応」と題して、明治大学 栗田 健総長の講演
 会員の皆様のご出席を宜しく申し上げます。 報告 事務局長 高橋 弘

◆明大会・総会ニュースの内容のお問い合わせは、下記へ

■事務局

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 (株)久保工内 高橋 弘
 電話 03-5298-2691 FAX 03-5298-2692

■総会ニュース編集担当

広報部 柳沢克行 曾我純一 土金雅晴 榎本行男 太田裕康

「建設・不動産説明大会」規程

(順不同 敬称略)

(名称) この会は、建設・不動産説明大会(以下「本会」という)と称する。

(目的) 本会は、会員相互の親睦と交流をはかり、母校明治大学の発展に寄与するとともに、本会の活動を通じ社会に貢献することを目的とする。

(会員) 本会は、明治大学の同窓生で、建設業、不動産業並びに関連産業に携わる者をもって組織する。上記産業以外の同窓生で入会を希望する者は、役員会で審議する。

(活動内容) 第4条 本会は、第2条の目的達成のため、次のことを行う。

- (1) 「建設不動産説明大会支部」活動。
- (2) 情報交換会「不動産築台会」活動。
- (3) 会員名簿、会報の発行。
- (4) セミナー、見学会等の行事。
- (5) 会員の親睦、交流のための大会、行事。
- (6) その他。本会の目的に沿う活動。

(総会) 総会は、年1回開催し、会長がこれを招集する。

2. 臨時総会は、役員会において必要と認めるとき、会長がこれを招集する。
3. 総会の議案は、出席者の過半数の賛同により議決する。

(役員) 本会に次の役員を置く。

- | | | | | | |
|----------|-------------|----------|-----|----------|----|
| 第6条 | 本会に次の役員を置く。 | | | | |
| (1) 会長 | 1名 | (2) 副会長 | 若干名 | (3) 事務局長 | 1名 |
| (4) 担当役員 | 若干名 | (5) 会計監査 | 2名 | | |
2. 前項の役員は、総会出席者の過半数の賛同により選出し、役員の任期は、2年とする。
 3. 校友会支部役員は、役員会に諮し、支部総会で選出する。
 4. 校友会支部長は、本会会長を兼任することができる。
 5. 本会は、相談役、顧問を置くことができる。

(会計) 本会は、会費および寄付等をもって運営する。校友会支部活動費は、本会計より支出する。

(事務局) 第8条 本会の事務局は、東京都内に置く。

(退会要件) 第9条 本会の会員が、年会費を3年連続して滞納した場合は、退会とみなす。

(規約改正) 第10条 本会の規約の改正は、総会の出席者の過半数の賛同により議決する。

(運営細則) 第11条 本会第4条の活動を実施するにあたり、その運営に必要な運営細則を定めることができる。

(その他) 第12条 本規約に定めなき事項は、会長が役員会の承諾を得て定めることができる。

(施行) 第13条 本規約は、平成10年5月より施行する。

「建設・不動産説明大会」運営系田則

本細則は、本会規約第4条の活動を実施するため、その運営に必要な事項を定める。

(事務局) 第1条 規約第8条による事務局を、東京都千代田区神田須田町1-2 経久保工内に置く。

(会費) 第2条 本会の会費は、下記の通りとする。

- 年会費 5,000円

(吊辞規定) 第3条 本会の会員の吊辞については、会員本人に限るものとし、本会より吊辞を表すものとする。弔意は、弔電、生花、香典等とし、役員会の審議によるものとする。

役員

顧問 玉田 弘毅 明治大学名誉教授・清和大学法学部専任教授

相談役 庄司 光克 (昭30・商) (株)ハイニツク
丸山 藤夫 (昭34・商) (株)日経コンサルティング

会長 兼松敏一郎 (昭37・工) (株)兼松設計

副会長 細田 安治 (昭31・政経) 細田木材工業(株)
中川 俊夫 (昭34・工) (株)ナカノコーポレーション
三橋 一夫 (昭39・商) (株)三橋庭園設計事務所
副副 鈴木 正彦 (昭40・経営) (株)ラッキー・コーポレーション

事務局 高橋 弘 (昭61・商) (株)久保工
堀越征四郎 (昭37・法) 三井ホームエスエー(株)
秋元 道別 (昭41・法) (株)ラッキー・コーポレーション
門倉 規之 (昭52・工) 榎水フランチシステム(株)
平田 桂子 (平 4・文) 松沢成文事務所

財務部長 近藤 翠 (昭45・政経) (株)紅葉 大和土地建物(株) 広報部兼任
財務部 樹本 行男 (昭45・政経) 宮田税務会計事務所
財 宮田 英樹 (平 2・商)

広報部長 柳沢 克行 (昭53・政経) (株)エヌ・ティ・ティ・アド
報 菅我 純一 (昭39・商) (株)トステム 大和土地建物(株)
報 土金 雅晴 (昭41・商) 土金商事(株)
報 樹本 行男 (昭45・政経) 大和土地建物(株)
広 太田 裕康 (昭57・農) 五洋産業(株)

企画部長 沼田 傑 (昭46・経営) エーピーサイン
企画部 近藤善七郎 (昭43・工) 白石建設(株)
企画部 上野 信昭 (昭48・商) 白石本組
企画部 池田 守雄 (昭51・農) 日興不動産(株)
企画部 川原 昌洋 (平 5・政経) MTシステム(株)

会計監査 加藤 知裕 (昭35・経営) (株)フレンドリー不動産
会計監査 白坂 博 (昭35・法) 日興不動産(株)

校友会「建設・不動産説明大会支部」役員

支部長 兼松敏一郎 沼田 傑
副支部長 三橋一夫 菅我純一
幹事 高橋 弘 菅我純一
理事 菅我純一 柳沢克行
会計幹事 樹本行男 柳沢克行
会計監査 近藤 翠 吉良 昭
相談役 白坂 博 加藤知裕
相 庄司光克 細田安治

・代議員 兼松敏一郎 三橋一夫 土金雅晴 菅我純一 高橋 弘